



ロータリー財団地区補助金申請書

クラブ名 _____

1. プロジェクト名: _____

実施場所: _____

内容(具体的に): _____

受益者 _____ 該当者数 _____

(団体等は明確に: _____)

開始日 年 月 日 ~ 終了予定日 年 月 日 _____

2. プロジェクトがどのように地元のためになり、その地域社会に恩恵を与え、恵まれない人々の生活の向上に役立つか記述してください。

3. プロジェクトにおけるロータリアンの参加状況(資金面以外)を記述してください。

4. プロジェクト連絡担当者・・・プロジェクト補助金の管理に当たるロータリアンを 2 名記載してください。(e-mail アドレスは必ずご記入願います)

連絡担当者名 _____ クラブ役職 _____

住所 _____

電話 _____ FAX _____

e-mail _____

連絡担当者名 _____ クラブ役職 _____

住所 _____

電話 _____ FAX _____

e-mail _____

5. 本活動がロータリーの提唱プロジェクトであることをどのような方法で一般に広報しますか?(具体例で説明のこと：新聞の広告、ロータリーの徽章の展示)

6. 協力団体—もしもプロジェクトに協力団体が関与する場合は、下記に記入してください。またプロジェクトにおいて活動の責任事項とロータリアンとの具体的な協力する内容を明記した文書を添付してください。本申請書に署名されることで、ロータリアン提唱者は同団体がプロジェクト国において責任があり、定評のある団体として推奨し、プロジェクト国の法律に従い活動していることを認証します。

協力団体の名称

*ロータリー主催が原則です(共催は不可)。この場合の協力団体とはロータリー単独では実施不可能な場合(例：献血などは日本赤十字に協力していただくことで実施可能)の意味です。単に他の団体が参加する場合は、記入不要(ロータリー主催がわかるように申請)です。

7. 予算 — プロジェクト全体のすべての項目を含む予算書を作成してください。

予算書(添付)	見積書(コピー添付)	プロジェクト総額	円
(明細要)	(個別見積り書)	クラブ供出額	円
		その他の供出額	円
		補助金申請額	円

8. 承認 — 本プロジェクトに関与する全ロータリークラブは、地区ロータリー財団委員会に対し、プロジェクトの活動内容に責任を持ち、報告する義務があります。申請者が署名することによってその責任を理解し、承認したことになります。また本申請書のすべての記載事項が真実で正確であることを確認することになります。

私は第 2520 地区ロータリー財団委員長として、ここに人道分野の地区活動資金(DSG) 邦貨 _____ を使用することを確認いたします。

氏名 _____ 署名 _____ 日付 _____

私は 2018-2019 年度 _____ ロータリークラブ会長 として、ここに当クラブの活動として、プログラムを実施する旨決定したことを確認いたします。

氏名 _____ 署名 _____ 日付 _____

*本書式の 1～7 までの必要事項をワード文書として入力し、
e メール添付書類にて、ガバナーエレクト事務所宛 3 月末までに送信してください。

国際ロータリー第 2520 地区 ガバナーエレクト事務所

email : ri2520-sendai@sage.ocn.ne.jp

〒980-0014 宮城県仙台市青葉区本町 1-1-8 第一日本オフィスビル 8F4 号

Tel: 022-224-0151 Fax:022-224-0152